

令和5年度長崎県立豊玉高等学校 学校関係者評価 報告

1 評価の実施期日・場所等

- (1) 実施期日 令和6年3月4日(月)
- (2) 実施場所 長崎県立豊玉高等学校校長室

2 学校関係者評価委員

- (1) 4名出席、1名欠席
(いずれも学校評議員と兼務)

3 学校関係者評価の内容

(1) 自己評価の結果について

- ① 本校の努力目標における各評価項目において、高評価であった。
- ② 本校の教育活動においても、高評価であった。
- ③ 職員の努力は様々な場面で感じているが、「読書の取組」等、職員の評価に比べて保護者の評価が低い項目については、さらなるPRが必要ではないか。
- ④ 学校との関わりの強い人は、学校の良さをよくわかっている。保護者の横のつながりができるような工夫をして、良さが伝わるようにできないか。

(2) 自己評価の結果を踏まえた今後の改善策について

- ① 今後も、在学生をまず大切に育て、本校の特色である生徒一人一人に寄り添った支援を展開していきたい。
- ② 読書の推進については、「豊高だより」のように、「図書だより」を保護者に読んでもらうための工夫・取組等を、今後検討していく。
- ③ P T C A総会や三者面談ほか、学校行事等で保護者が来校する機会に、学校の取組をもっと紹介できるようにする。

(3) 学校の重点目標や自己評価の評価項目について

- ① 評価項目は適切である。
- ② 今後も良い学校の雰囲気継続して、生徒に寄り添った支援をお願いしたい。

(4) 学校運営の改善に向けた実際の取組について

- ① 学校、地域、関係機関等と連携を深めるとともに、様々な機会や媒体等を通して、豊玉高校の魅力を伝える。
- ② 生徒のニーズに応じたきめ細やかな進路指導や生徒一人一人に寄り添った支援を今後も行っていく。